



2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年10月31日
上場取引所 東

上場会社名 三菱電機株式会社
コード番号 6503 URL <https://www.MitsubishiElectric.co.jp/>
代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 漆間 啓
問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 山崎 江津子 TEL 03-3218-2111
四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 四半期純利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,538,471	8.5	135,839	68.7	159,786	55.0	120,228	60.7	264,768	48.3
2023年3月期第2四半期	2,339,567	9.4	80,503	△41.6	103,111	△30.5	74,825	△28.6	178,505	47.6

	1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後 1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	57.08	57.08
2023年3月期第2四半期	35.43	35.43

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計(純資産)	親会社株主に 帰属する持分	親会社株主 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,711,277	3,540,282	3,408,956	59.7
2023年3月期	5,582,519	3,363,224	3,239,027	58.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	14.00	—	26.00	40.00
2024年3月期	—	20.00			

(注) 当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、2024年3月期において、現時点では基準日における配当予想額は未定であります。配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 親会社株主に帰属 する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200,000	3.9	330,000	25.8	355,000	21.5	260,000	21.5	123.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	2,147,201,551株	2023年3月期	2,147,201,551株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	48,641,786株	2023年3月期	35,681,952株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	2,106,191,661株	2023年3月期2Q	2,111,977,159株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあり得ます。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については「3. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」及び「<将来見通しに関するリスク情報>」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 連結決算概要	2
2. 要約四半期連結財務諸表	3
(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	3
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) セグメント情報	10
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
3. 当四半期決算に関する定性的情報	12
(1) 経営成績に関する説明	12
(2) 財政状態に関する説明	17
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	17
4. 補足情報	19
(1) 業績概要	20
(2) 部門別売上高・営業損益	20
(3) 部門別海外売上高	20
(4) 部門別受注高	21
(5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額	21
(6) 設備投資	21
(7) 有形固定資産減価償却費等	21
(8) 研究開発費	21
〈ご参考〉	22

1. 連結決算概要

連結

2023年10月31日
三菱電機株式会社

2023年度 第2四半期 連結決算概要

(1) 第2四半期累計期間

(単位:億円)

摘 要	前年度 第2四半期累計 A	当年度 第2四半期累計 B	前年同期比	
	自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日	自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日	B-A	B/A(%)
売上高	23,395	25,384	1,989	109
営業利益	805	1,358	553	169
税引前 四半期純利益	1,031	1,597	566	155
親会社株主に帰属する 四半期純利益	748	1,202	454	161
基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 四半期純利益	35円43銭	57円08銭	21円65銭	161

(2) 第2四半期

(単位:億円)

摘 要	前年度 第2四半期 A	当年度 第2四半期 B	前年同期比	
	自 2022年7月 1日 至 2022年9月30日	自 2023年7月 1日 至 2023年9月30日	B-A	B/A(%)
売上高	12,718	13,181	463	104
営業利益	465	748	282	161
税引前 四半期純利益	562	829	266	147
親会社株主に帰属する 四半期純利益	413	623	210	151
基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 四半期純利益	19円57銭	29円67銭	10円10銭	152

(注) 1. 当社の連結財務諸表は、国際会計基準 (IFRS) に基づいて作成しています。
2. 連結子会社数は214社です。

2. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

①第2四半期連結累計期間

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第2四半期累計 A 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日		当年度 第2四半期累計 B 自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日		前年同期比	
		売上高比		売上高比	B-A	B/A
		%		%		%
売 上 高	2,339,567	100.0	2,538,471	100.0	198,904	109
売 上 原 価	1,710,855	73.1	1,801,423	71.0	90,568	105
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	550,908	23.6	599,969	23.6	49,061	109
そ の 他 の 損 益 (△ 損 失)	2,699	0.1	△1,240	△ 0.0	△3,939	—
営 業 利 益	80,503	3.4	135,839	5.4	55,336	169
金 融 収 益	12,529	0.6	12,457	0.5	△72	99
金 融 費 用	1,627	0.1	2,835	0.1	1,208	174
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	11,706	0.5	14,325	0.5	2,619	122
税 引 前 四 半 期 純 利 益	103,111	4.4	159,786	6.3	56,675	155
法 人 所 得 税 費 用	22,609	1.0	31,515	1.2	8,906	139
四 半 期 純 利 益	80,502	3.4	128,271	5.1	47,769	159
(四 半 期 純 利 益 の 帰 属)						
親 会 社 株 主 持 分	74,825	3.2	120,228	4.7	45,403	161
非 支 配 持 分	5,677	0.2	8,043	0.4	2,366	142

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第2四半期累計 A 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日	当年度 第2四半期累計 B 自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日	前年同期比 B - A
四 半 期 純 利 益	80,502	128,271	47,769
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) (税 効 果 調 整 後) [四半期純利益に振り替えられることのない項目]			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産の公正価値変動額	△2,186	30,364	32,550
持分法によるその他の包括利益	20	4,732	4,712
計	△2,166	35,096	37,262
[四半期純利益に振り替えられる可能性のある項目]			
在外営業活動体の換算差額	89,343	94,529	5,186
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	△155	△197	△42
持分法によるその他の包括利益	10,981	7,069	△3,912
計	100,169	101,401	1,232
合 計	98,003	136,497	38,494
四 半 期 包 括 利 益	178,505	264,768	86,263
(四 半 期 包 括 利 益 の 帰 属)			
親 会 社 株 主 持 分	165,304	249,614	84,310
非 支 配 持 分	13,201	15,154	1,953

②第2四半期連結会計期間

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第2四半期 A 自 2022年7月 1日 至 2022年9月30日		当年度 第2四半期 B 自 2023年7月 1日 至 2023年9月30日		前年同期比	
		売上高比		売上高比	B-A	B/A
		%		%		%
売 上 高	1,271,844	100.0	1,318,171	100.0	46,327	104
売 上 原 価	934,382	73.5	934,149	70.9	△233	100
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	291,550	22.9	309,470	23.5	17,920	106
そ の 他 の 損 益 (△ 損 失)	626	0.1	282	0.1	△344	45
営 業 利 益	46,538	3.7	74,834	5.7	28,296	161
金 融 収 益	4,032	0.3	4,389	0.4	357	109
金 融 費 用	900	0.1	3,366	0.3	2,466	374
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	6,545	0.5	7,045	0.5	500	108
税 引 前 四 半 期 純 利 益	56,215	4.4	82,902	6.3	26,687	147
法 人 所 得 税 費 用	11,376	0.9	16,199	1.2	4,823	142
四 半 期 純 利 益	44,839	3.5	66,703	5.1	21,864	149
(四 半 期 純 利 益 の 帰 属)						
親 会 社 株 主 持 分	41,333	3.2	62,394	4.7	21,061	151
非 支 配 持 分	3,506	0.3	4,309	0.4	803	123

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第2四半期 A 自 2022年7月 1日 至 2022年9月30日	当年度 第2四半期 B 自 2023年7月 1日 至 2023年9月30日	前年同期比 B - A
四 半 期 純 利 益	44,839	66,703	21,864
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後) [四半期純利益に振り替えられることのない項目]			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値変動額	△339	△12,464	△12,125
持分法によるその他の包括利益	△42	3,423	3,465
計	△381	△9,041	△8,660
[四半期純利益に振り替えられる可能性のある項目]			
在外営業活動体の換算差額	11,114	21,302	10,188
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動額	△94	△183	△89
持分法によるその他の包括利益	7,613	5,017	△2,596
計	18,633	26,136	7,503
合 計	18,252	17,095	△1,157
四 半 期 包 括 利 益	63,091	83,798	20,707
(四半期包括利益の帰属)			
親会社株主持分	58,668	77,515	18,847
非支配持分	4,423	6,283	1,860

(2) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

科 目	前年度末 A (2023年3月31日)	当年度 第2四半期末 B (2023年9月30日)	前年度末比 B - A
(資 産 の 部)			
流 動 資 産	3,388,187	3,429,864	41,677
現金及び現金同等物	645,870	660,905	15,035
売 上 債 権	1,051,641	902,198	△149,443
契 約 資 産	295,291	340,002	44,711
棚 卸 資 産	1,209,254	1,313,034	103,780
そ の 他 の 流 動 資 産	186,131	213,725	27,594
非 流 動 資 産	2,194,332	2,281,413	87,081
持分法で会計処理されている投資	236,785	249,586	12,801
そ の 他 の 金 融 資 産	358,598	385,862	27,264
有 形 固 定 資 産	896,313	935,016	38,703
そ の 他 の 非 流 動 資 産	702,636	710,949	8,313
資 産 計	5,582,519	5,711,277	128,758
(負 債 の 部)			
流 動 負 債	1,802,826	1,748,069	△54,757
注1. 社債、借入金及びリース負債	186,304	193,202	6,898
買 入 債 務	644,456	576,990	△67,466
そ の 他 の 流 動 負 債	972,066	977,877	5,811
非 流 動 負 債	416,469	422,926	6,457
注1. 社債、借入金及びリース負債	214,454	212,848	△1,606
退 職 給 付 に 係 る 負 債	153,821	158,108	4,287
そ の 他 の 非 流 動 負 債	48,194	51,970	3,776
負 債 計	2,219,295	2,170,995	△48,300
(資 本 の 部)			
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 持 分	3,239,027	3,408,956	169,929
資 本 金	175,820	175,820	—
資 本 剰 余 金	202,888	203,104	216
利 益 剰 余 金	2,636,136	2,709,395	73,259
注2. その他の包括利益(△損失)累計額	276,898	398,313	121,415
自 己 株 式	△52,715	△77,676	△24,961
非 支 配 持 分	124,197	131,326	7,129
資 本 計	3,363,224	3,540,282	177,058
負 債 ・ 資 本 計	5,582,519	5,711,277	128,758

注1. 社債、借入金及びリース負債残高	400,758	406,050	5,292
うちリース負債除く残高	252,265	258,030	5,765
注2. その他の包括利益(△損失)累計額内訳			
在外営業活動体の換算差額	163,249	257,745	94,496
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	113,579	140,667	27,088
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	70	△99	△169

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前年度第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

(単位：百万円)

科 目						親会社株主に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式			
期首残高	175,820	202,695	2,464,966	184,528	△52,068	2,975,941	121,456	3,097,397
四半期包括利益								
四半期純利益			74,825			74,825	5,677	80,502
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				90,479		90,479	7,524	98,003
四半期包括利益	—	—	74,825	90,479	—	165,304	13,201	178,505
利益剰余金への振替			746	△746		—		—
株主への配当			△54,940			△54,940	△6,853	△61,793
自己株式の取得					△1,575	△1,575		△1,575
自己株式の処分		△784			784	0		0
非支配持分との取引等		527				527	△1,955	△1,428
期末残高	175,820	202,438	2,485,597	274,261	△52,859	3,085,257	125,849	3,211,106

当年度第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

(単位：百万円)

科 目						親会社株主に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式			
期首残高	175,820	202,888	2,636,136	276,898	△52,715	3,239,027	124,197	3,363,224
四半期包括利益								
四半期純利益			120,228			120,228	8,043	128,271
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				129,386		129,386	7,111	136,497
四半期包括利益	—	—	120,228	129,386	—	249,614	15,154	264,768
利益剰余金への振替			7,971	△7,971		—		—
株主への配当			△54,940			△54,940	△7,709	△62,649
自己株式の取得					△25,327	△25,327		△25,327
自己株式の処分		△366			366	—		—
非支配持分との取引等		582				582	△316	266
期末残高	175,820	203,104	2,709,395	398,313	△77,676	3,408,956	131,326	3,540,282

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前年度 第2四半期累計 A 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日	当年度 第2四半期累計 B 自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日	前年同期比 B - A
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 四半期純利益	80,502	128,271	47,769
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整			
(1) 減価償却費及び償却費等	100,550	96,170	△4,380
(2) 売上債権の減少	141,318	183,581	42,263
(3) 契約資産の減少(△増加)	△33,052	△41,956	△8,904
(4) 棚卸資産の減少(△増加)	△135,628	△47,946	87,682
(5) 買入債務の増加(△減少)	△656	△77,136	△76,480
(6) その他	△102,264	△59,127	43,137
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,770	181,857	131,087
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得	△71,469	△85,498	△14,029
2. 固定資産売却収入	3,284	607	△2,677
3. 有価証券等の取得(取得時現金控除後)	△19,826	△9,227	10,599
4. 有価証券等の売却収入	6,747	27,086	20,339
5. その他	△8,586	△16,325	△7,739
投資活動によるキャッシュ・フロー	△89,850	△83,357	6,493
I + II フリー・キャッシュ・フロー	△39,080	98,500	137,580
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 社債及び長期借入金による調達及び返済	△15,412	249	15,661
2. 短期借入金の増加	18,097	3,007	△15,090
3. リース負債の返済	△28,439	△29,086	△647
4. 配当金の支払	△54,940	△54,940	0
5. 自己株式の取得	△1,575	△25,327	△23,752
6. 自己株式の処分	0	—	△0
7. その他	△8,777	△7,222	1,555
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,046	△113,319	△22,273
IV 為替変動によるキャッシュへの影響額	34,534	29,854	△4,680
V 現金及び現金同等物の増減額(△減少)	△95,592	15,035	110,627
VI 現金及び現金同等物の期首残高	727,179	645,870	△81,309
VII 現金及び現金同等物の期末残高	631,587	660,905	29,318

(5) セグメント情報

①第2四半期連結累計期間

(事業の種類別セグメント情報)

(単位:百万円)

	前年度 第2四半期累計 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日		当年度 第2四半期累計 自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日		増減		前年 同期比 C/A(%)
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	
インフラ	402,004	△15,382	426,290	△8,902	24,286	6,480	106
インダストリー・モビリティ	794,961	43,954	843,796	49,893	48,835	5,939	106
ライフ	940,184	34,050	1,047,195	78,586	107,011	44,536	111
ビジネス・プラットフォーム	62,385	3,831	65,811	3,914	3,426	83	105
セミコンダクター・デバイス	138,336	14,830	144,445	16,440	6,109	1,610	104
その他	399,676	15,103	408,643	13,604	8,967	△1,499	102
計	2,737,546	96,386	2,936,180	153,535	198,634	57,149	107
消去又は全社	△397,979	△15,883	△397,709	△17,696	270	△1,813	—
連結合計	2,339,567	80,503	2,538,471	135,839	198,904	55,336	109

(注1) 2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。

また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。

前年度第2四半期連結累計期間の数値を新区分に組み替えて再表示しています。

(注2) 各部門の売上高には、セグメント間の内部売上高(振替高)を含めて表示しています。

(向先地域別売上高)

(単位:百万円)

	前年度 第2四半期 累計 A	比率(%)	当年度 第2四半期 累計 B	比率(%)	増減 B-A	前年 同期比 B/A(%)
日本	1,116,691	47.7	1,171,177	46.1	54,486	105
北米	292,761	12.5	346,878	13.7	54,117	118
中国	293,810	12.6	276,255	10.9	△17,555	94
中国除くアジア	309,286	13.2	323,492	12.7	14,206	105
アジア	603,096	25.8	599,747	23.6	△3,349	99
欧州	287,134	12.3	380,344	15.0	93,210	132
その他	39,885	1.7	40,325	1.6	440	101
海外	1,222,876	52.3	1,367,294	53.9	144,418	112
連結合計	2,339,567	100.0	2,538,471	100.0	198,904	109

(注) 向先地域別売上高は、顧客の所在地別に表示しています。

②第2四半期連結会計期間
(事業の種類別セグメント情報)

(単位:百万円)

	前年度 第2四半期 自 2022年7月 1日 至 2022年9月30日		当年度 第2四半期 自 2023年7月 1日 至 2023年9月30日		増減		前年 同期比 C/A(%)
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	
インフラ	227,799	△12,100	237,725	△3,985	9,926	8,115	104
インダストリー・モビリティ	430,494	21,229	433,263	28,207	2,769	6,978	101
ライフ	501,791	20,318	526,696	34,635	24,905	14,317	105
ビジネス・プラットフォーム	35,453	3,361	37,239	2,773	1,786	△588	105
セミコンダクター・デバイス	74,529	8,409	76,215	9,776	1,686	1,367	102
その他	216,961	10,568	210,018	9,379	△6,943	△1,189	97
計	1,487,027	51,785	1,521,156	80,785	34,129	29,000	102
消去又は全社	△215,183	△5,247	△202,985	△5,951	12,198	△704	—
連結合計	1,271,844	46,538	1,318,171	74,834	46,327	28,296	104

(注1) 2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。

また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。

前年度第2四半期連結会計期間の数値を新区分に組み替えて再表示しています。

(注2) 各部門の売上高には、セグメント間の内部売上高(振替高)を含めて表示しています。

(向先地域別売上高)

(単位:百万円)

	前年度 第2四半期 A	比率(%)	当年度 第2四半期 B	比率(%)	増減 B-A	前年 同期比 B/A(%)
日本	616,150	48.4	635,721	48.2	19,571	103
北米	161,232	12.7	177,344	13.5	16,112	110
中国	168,070	13.2	139,350	10.6	△28,720	83
中国除くアジア	162,051	12.8	161,851	12.2	△200	100
アジア	330,121	26.0	301,201	22.8	△28,920	91
欧州	143,414	11.3	183,247	13.9	39,833	128
その他	20,927	1.6	20,658	1.6	△269	99
海外	655,694	51.6	682,450	51.8	26,756	104
連結合計	1,271,844	100.0	1,318,171	100.0	46,327	104

(注) 向先地域別売上高は、顧客の所在地別に表示しています。

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2023年度第2四半期累計期間の概況（連結）

① 全般の概況

当四半期累計期間（2023年4月から2023年9月までの6ヵ月）の景気は、米国では金融引き締めなどの影響を受けつつも個人消費を中心に回復が継続し、日本では堅調な個人消費に加えインバウンドの増加もあり、緩やかな回復が継続しました。中国では輸出の停滞に加え、不動産不況等を背景に内需も減速し、持ち直しの動きに弱さがみられました。欧州では金融引き締めなどの影響により、企業・家計部門ともに減速しました。

このような状況の中、当四半期累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

<連結>売上高	2兆5,384億円	（前年同期比 109%）
営業利益	1,358億円	（前年同期比 169%）
税引前四半期純利益	1,597億円	（前年同期比 155%）
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,202億円	（前年同期比 161%）

【売上高】

売上高は、為替円安の影響や価格転嫁の効果などにより、前年同期比1,989億円増加の2兆5,384億円となりました。ライフ部門では、ビルシステム事業は中国を除くアジア・国内・欧州向けで増加し、空調・家電事業は空調機器の需要が堅調に推移し増加しました。インダストリー・モビリティ部門では、FAシステム事業はデジタル関連分野の需要減速などにより減少しましたが、自動車機器事業は電動化関連製品や自動車用電装品などが増加しました。インフラ部門では、社会システム事業は国内外の交通事業や公共事業で増加し、電力システム事業は国内外の電力流通事業や海外の発電事業で増加しましたが、防衛・宇宙システム事業は防衛システム事業が減少しました。セミコンダクター・デバイス部門は、パワー半導体の堅調な需要により増加し、ビジネス・プラットフォーム部門では、システムインテグレーション事業・ITインフラサービス事業が増加しました。

【営業利益】

営業利益は、ライフ部門、インフラ部門、インダストリー・モビリティ部門、セミコンダクター・デバイス部門での増益により、前年同期比553億円増加の1,358億円となりました。営業利益率は、売上原価率の改善などにより、前年同期比2.0ポイント改善の5.4%となりました。

売上原価率は、為替円安の影響に加え、価格転嫁の効果などにより、前年同期比2.1ポイント改善しました。販売費及び一般管理費は、前年同期比490億円増加しましたが、売上高比率は前年同期並みとなりました。その他の損益は、前年同期比39億円減少し、売上高比率は前年同期比0.1ポイント悪化しました。

【税引前四半期純利益】

税引前四半期純利益は、営業利益の増加などにより、前年同期比566億円増加の1,597億円、売上高比率は6.3%となりました。

【親会社株主に帰属する四半期純利益】

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税引前四半期純利益の増加などにより、前年同期比454億円増加の1,202億円、売上高比率は4.7%となりました。

② セグメント別の状況

インフラ		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
	売上高	4,020億円	4,262億円	106%
	営業利益	△153億円	△89億円	64億円改善
<p>社会システム事業の事業環境は、国内外の交通分野における需要回復の動きが継続し、国内外の公共分野における投資も堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、円安の影響に加え、国内外の交通事業や公共事業の増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>電力システム事業の事業環境は、国内電力会社の設備投資の動きが継続し、再生可能エネルギーの拡大に伴う電力安定化の需要などが国内外で堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高は国内の発電事業や電力流通事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、国内外の電力流通事業や海外の発電事業の増加などにより前年同期を上回りました。</p> <p>防衛・宇宙システム事業は、受注高は防衛システム事業の大口案件の増加により前年同期を上回りましたが、売上高は防衛システム事業の大口案件の減少により前年同期を下回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比106%の4,262億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動や前年同期の防衛・宇宙システム事業の採算悪化の影響などにより、前年同期比64億円改善の89億円の損失となりました。</p>				
インダストリー・モビリティ		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
	売上高	7,949億円	8,437億円	106%
	営業利益	439億円	498億円	59億円増
<p>FAシステム事業の事業環境は、リチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野の需要は継続しましたが、半導体などのデジタル関連分野を中心に、国内外で需要が減少しました。このような状況の中、同事業は、デジタル関連分野の需要の減少などにより、受注高・売上高ともに前年同期を下回りました。</p> <p>自動車機器事業の事業環境は、一部半導体部品の需給状況の改善などにより新車販売台数が前年同期を上回り、電動車を中心とした市場の拡大に伴う電動化関連製品などの需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、モーター・インバーターなどの電動化関連製品や自動車用電装品、ADAS*関連機器の増加に加え、円安の影響や価格転嫁の効果などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比106%の8,437億円となりました。</p> <p>営業利益は、機種構成の変動や費用の増加などはありましたが、円安の影響や価格転嫁の効果などにより、前年同期比59億円増加の498億円となりました。</p> <p>※ADAS: Advanced Driver Assistance System / 先進運転支援システム</p>				
ライフ		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
	売上高	9,401億円	1兆471億円	111%
	営業利益	340億円	785億円	445億円増
<p>ビルシステム事業の事業環境は、需要回復の動きが国内外で継続しました。このような状況の中、同事業は、円安の影響や、中国を除くアジア・国内・欧州の増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>空調・家電事業の事業環境は、世界的な脱炭素化の動きを受けて空調機器の需要が国内外で堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、円安の影響や価格転嫁の効果に加え、欧州・アジア・北米・国内向けの空調機器の増加などにより、売上高は前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比111%の1兆471億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加や円安の影響に加え、価格転嫁の効果や物流費の改善などにより、前年同期比445億円増加の785億円となりました。</p>				

ビジネス・ プラットフォーム		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
	売上高	623億円	658億円	105%
	営業利益	38億円	39億円	前年同期並み
<p>情報システム・サービス事業の事業環境は、レガシーシステムの更新や、デジタルトランスフォーメーション導入関連の需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、システムインテグレーション事業・ITインフラサービス事業の増加により、受注高は前年同期を上回り、売上高は前年同期比105%の658億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加はありましたが、売上案件の変動などにより、前年同期並みの39億円となりました。</p>				
セミコンダクター・ デバイス		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
	売上高	1,383億円	1,444億円	104%
	営業利益	148億円	164億円	16億円増
<p>電子デバイス事業の事業環境は、電鉄・電力向けのパワー半導体の需要が増加しました。このような状況の中、同事業は、受注高は電鉄・電力向けパワー半導体の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、産業、電鉄・電力向けパワー半導体の増加などにより前年同期比104%の1,444億円となりました。</p> <p>営業利益は、円安の影響などにより、前年同期比16億円増加の164億円となりました。</p>				
その他		前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前年同期比
	売上高	3,996億円	4,086億円	102%
	営業利益	151億円	136億円	14億円減
<p>売上高は、資材調達・ソフトウェアの関係会社の増加などにより、前年同期比102%の4,086億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期比14億円減少の136億円となりました。</p>				

2023年度第2四半期の概況（連結）

① 全般の概況

当四半期（2023年7月から2023年9月までの3ヵ月）の業績は、以下のとおりとなりました。

<連結> 売上高	1兆3,181億円	（前年同期比	104%）
営業利益	748億円	（前年同期比	161%）
税引前四半期純利益	829億円	（前年同期比	147%）
親会社株主に帰属する 四半期純利益	623億円	（前年同期比	151%）

【売上高】

売上高は、為替円安の影響や価格転嫁の効果などにより、前年同期比463億円増加の1兆3,181億円となりました。ライフ部門では、ビルシステム事業は国内や、中国を除くアジア向けで増加し、空調・家電事業は空調機器の需要が堅調に推移し増加しました。インダストリー・モビリティ部門では、FAシステム事業はデジタル関連分野の需要減速などにより減少しましたが、自動車機器事業は電動化関連製品や自動車用電装品などの需要が堅調に推移し増加しました。インフラ部門では、社会システム事業は国内外の交通事業や公共事業で増加し、電力システム事業は国内外の電力流通事業や海外の発電事業で増加しましたが、防衛・宇宙システム事業は防衛システム事業が減少しました。ビジネス・プラットフォーム部門では、システムインテグレーション事業が増加し、セミコンダクター・デバイス部門は、パワー半導体の堅調な需要により増加しました。

【営業利益】

営業利益は、ビジネス・プラットフォーム部門での減益はありましたが、ライフ部門、インフラ部門、インダストリー・モビリティ部門、セミコンダクター・デバイス部門での増益により、前年同期比282億円増加の748億円となりました。営業利益率は、売上原価率の改善などにより、前年同期比2.0ポイント改善の5.7%となりました。

売上原価率は、価格転嫁の効果に加え、為替円安の影響や前年同期の防衛・宇宙システムの採算悪化の影響などにより、前年同期比2.6ポイント改善しました。販売費及び一般管理費は、前年同期比179億円増加し、売上高比率は前年同期比0.6ポイント悪化しました。その他の損益は、前年同期比3億円減少しましたが、売上高比率は前年同期並みとなりました。

【税引前四半期純利益】

税引前四半期純利益は、営業利益の増加などにより、前年同期比266億円増加の829億円、売上高比率は6.3%となりました。

【親会社株主に帰属する四半期純利益】

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税引前四半期純利益の増加などにより、前年同期比210億円増加の623億円、売上高比率は4.7%となりました。

② セグメント別の状況

インフラ		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
	売上高	2,277億円	2,377億円	104%
	営業利益	△121億円	△39億円	81億円改善

社会システム事業の事業環境は、国内外の交通分野における需要回復の動きが継続し、国内外の公共分野における投資も堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高は国内外の交通事業や国内の公共事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、国内外の交通事業や公共事業の増加などにより前年同期を上回りました。

電力システム事業の事業環境は、国内電力会社の設備投資の動きが継続し、再生可能エネルギーの拡大に伴う電力安定化の需要などが国内外で堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高は国内の発電事業や電力流通事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、国内外の電力流通事業や海外の発電事業の増加などにより前年同期を上回りました。

防衛・宇宙システム事業は、受注高は防衛システム事業の大口案件の増加により前年同期を上回りましたが、売上高は防衛システム事業の大口案件の減少により前年同期を下回りました。

この結果、部門全体では、売上高は前年同期比104%の2,377億円となりました。

営業利益は、売上案件の変動や前年同期の防衛・宇宙システム事業の採算悪化の影響などにより、前年同期比81億円改善の39億円の損失となりました。

インダストリー・ モビリティ		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
	売上高	4,304億円	4,332億円	101%
	営業利益	212億円	282億円	69億円増
<p>FAシステム事業の事業環境は、リチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野の需要は継続しましたが、半導体などのデジタル関連分野を中心に、国内外で需要が減少しました。このような状況の中、同事業は、デジタル関連分野の需要の減少などにより、受注高・売上高ともに前年同期を下回りました。</p> <p>自動車機器事業の事業環境は、半導体部品の需給状況の改善などにより新車販売台数が前年同期を上回り、電動車を中心とした市場の拡大に伴う電動化関連製品などの需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、モーター・インバーターなどの電動化関連製品や自動車用電装品、ADAS関連機器の増加に加え、円安の影響や価格転嫁の効果などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比101%の4,332億円となりました。</p> <p>営業利益は、FAシステム事業は売上高の減少や費用の増加などにより減少しましたが、自動車機器事業は価格転嫁の効果や費用の減少などにより増加しました。部門全体では、前年同期比69億円増加の282億円となりました。</p>				
ライフ		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
	売上高	5,017億円	5,266億円	105%
	営業利益	203億円	346億円	143億円増
<p>ビルシステム事業の事業環境は、需要回復の動きが国内外で継続しました。このような状況の中、同事業は、円安の影響や、国内・中国を除くアジアの増加などにより受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>空調・家電事業の事業環境は、世界的な脱炭素化の動きを受けて空調機器の需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、円安の影響や価格転嫁の効果に加え、欧州・中国を除くアジア向けの空調機器の増加などにより、売上高は前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比105%の5,266億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加や円安の影響に加え、価格転嫁の効果や物流費の改善などにより、前年同期比143億円増加の346億円となりました。</p>				
ビジネス・ プラットフォーム		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
	売上高	354億円	372億円	105%
	営業利益	33億円	27億円	5億円減
<p>情報システム・サービス事業の事業環境は、レガシーシステムの更新や、デジタルトランスフォーメーション導入関連の需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高はシステムインテグレーション事業・ITインフラサービス事業の増加により前年同期を上回り、売上高はシステムインテグレーション事業の増加などにより前年同期比105%の372億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動や費用の増加などにより、前年同期比5億円減少の27億円となりました。</p>				
セミコンダクター・ デバイス		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
	売上高	745億円	762億円	102%
	営業利益	84億円	97億円	13億円増
<p>電子デバイス事業の事業環境は、産業向けパワー半導体の需要の減少はありましたが、電鉄・電力向けのパワー半導体の需要が増加しました。このような状況の中、同事業は、受注高は電鉄・電力向けパワー半導体の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、産業、電鉄・電力向けパワー半導体の増加などにより前年同期比102%の762億円となりました。</p> <p>営業利益は、円安の影響などにより、前年同期比13億円増加の97億円となりました。</p>				

その他		前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
	売上高		2,169 億円	2,100 億円
営業利益		105 億円	93 億円	11 億円減

売上高は、物流の関係会社の減少などにより、前年同期比 97% の 2,100 億円となりました。
営業利益は、売上高の減少などにより、前年同期比 11 億円減少の 93 億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況に関する分析（連結）

当四半期末の総資産残高は、前年度末比 1,287 億円増加の 5 兆 7,112 億円となりました。棚卸資産が 1,037 億円増加したことがその主な要因です。

棚卸資産の増加は、為替円安影響に加え、インダストリー・モビリティ部門やライフ部門での需要変動などによるものです。

負債の部は、買入債務が 674 億円減少したことなどから、負債残高は前年度末比 483 億円減少の 2 兆 1,709 億円となりました。なお、リース負債を除く社債・借入金残高は前年度末比 57 億円増加の 2,580 億円、借入金比率は 4.5%（前年度末に対し変動なし）となりました。

資本の部は、配当金の支払い 549 億円による減少等はありませんでしたが、親会社株主に帰属する四半期純利益 1,202 億円の計上及び為替円安・株価上昇等を背景としたその他の包括利益累計額 1,214 億円の増加等により、親会社株主に帰属する持分は前年度末比 1,699 億円増加の 3 兆 4,089 億円、親会社株主帰属持分比率は 59.7%（前年度末比+1.7 ポイント）となりました。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析（連結）

当四半期累計期間は、営業活動によるキャッシュ・フローが 1,818 億円の収入となった一方、投資活動によるキャッシュ・フローが 833 億円の支出となったため、フリー・キャッシュ・フローは 985 億円の収入となりました。これに対し、財務活動によるキャッシュ・フローは 1,133 億円の支出となったことなどから、現金及び現金同等物の期末残高は、前年度末比 150 億円増加の 6,609 億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益の増加に加え、棚卸資産への支出の減少等により、前年同期比 1,310 億円の収入増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得の増加はありませんでしたが、有価証券等の売却収入の増加等により、前年同期比 64 億円の支出減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得の増加等により、前年同期比 222 億円の支出増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 2023 年度（2024 年 3 月期）の通期業績見直し

現時点での 2023 年度の業績見直しは、以下のとおり 2023 年 4 月 28 日に公表した業績見直しから変更していません。

＜連結＞売上高	5 兆 2,000 億円	（前年度比 104%）
営業利益	3,300 億円	（前年度比 126%）
税引前当期純利益	3,550 億円	（前年度比 122%）
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,600 億円	（前年度比 122%）

今回の業績見直しにおける第 3 四半期以降の為替条件は、米ドル 140 円（前回公表比+10 円）、ユーロ 150 円（前回公表比+10 円）、人民元 20.0 円（前回公表比+1.0 円）を前提としています。

＜将来見通しに関するリスク情報＞

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあります。

なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 資金調達環境
- ⑤ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 訴訟その他の法的手続き
- ⑧ 製品やサービスの品質・欠陥や瑕疵等に関する問題
- ⑨ 地球環境（気候関連対応等）等に関連する法規・規制や問題
- ⑩ 人権に関連する法規・規制や問題
- ⑪ 急激な技術革新や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑫ 事業構造改革
- ⑬ 情報セキュリティ
- ⑭ 地震・津波・台風・火山噴火・火災等の大規模災害
- ⑮ 地政学的リスクの高まり、戦争・紛争・テロ等による社会・経済・政治的混乱
- ⑯ 感染症の流行等による社会・経済・政治的混乱
- ⑰ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項

4. 補足情報

2023年10月31日
三菱電機株式会社

2023年度 第2四半期 連結決算について

- (1) 業績概要
- (2) 部門別売上高・営業損益
- (3) 部門別海外売上高
- (4) 部門別受注高
- (5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額
- (6) 設備投資
- (7) 有形固定資産減価償却費等
- (8) 研究開発費

<ご参考>

- (1) 2023年度四半期別業績
- (2) 2023年度四半期別部門別売上高・営業損益

(注記)

2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。併せて、2023年度通期計画を新区分にて表示しているほか、2022年度の部門別情報についても新区分に組み替えて再表示しています。

<総括編>

(1) 業績概要

<連結>

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2022年度		2023年度	
	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期計画
売上高	23,395 (109)	50,036 (112)	25,384 (109)	52,000 (104)
営業利益	805 (58)	2,623 (104)	1,358 (169)	3,300 (126)
税引前当期 (四半期)純利益	1,031 (69)	2,921 (104)	1,597 (155)	3,550 (122)
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	748 (71)	2,139 (105)	1,202 (161)	2,600 (122)

(2) 部門別売上高・営業損益

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

		2022年度		2023年度	
		第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期計画
インフラ	売上高	4,020	9,731	4,262 (106)	10,100 (104)
	営業損益	△153	275	△89 (—)	190 (69)
社会システム	売上高	1,527	3,957	1,714 (112)	4,200 (106)
	営業損益	△79	130	△60 (—)	110 (84)
電力システム	売上高	1,458	3,310	1,532 (105)	3,200 (97)
	営業損益	42	220	16 (39)	80 (36)
防衛・宇宙 システム	売上高	1,034	2,463	1,015 (98)	2,700 (110)
	営業損益	△116	△75	△45 (—)	0 (—)
インダストリー・ モビリティ	売上高	7,949	16,602	8,437 (106)	16,800 (101)
	営業損益	439	959	498 (114)	1,270 (132)
FAシステム	売上高	4,059	8,438	3,963 (98)	8,000 (95)
	営業損益	623	1,422	523 (84)	1,200 (84)
自動車機器	売上高	3,889	8,164	4,474 (115)	8,800 (108)
	営業損益	△183	△462	△24 (—)	70 (—)
ライフ	売上高	9,401	19,471	10,471 (111)	21,300 (109)
	営業損益	340	1,012	785 (231)	1,620 (160)
ビルシステム	売上高	2,774	5,860	2,964 (107)	6,200 (106)
	営業損益	93	298	146 (156)	470 (158)
空調・家電	売上高	6,627	13,611	7,507 (113)	15,100 (111)
	営業損益	246	714	639 (259)	1,150 (161)
ビジネス・ プラットフォーム	売上高	623	1,347	658 (105)	1,400 (104)
	営業損益	38	87	39 (102)	70 (80)
セミコンダクター・ デバイス	売上高	1,383	2,815	1,444 (104)	2,800 (99)
	営業損益	148	292	164 (111)	240 (82)
その他	売上高	3,996	8,505	4,086 (102)	8,300 (98)
	営業損益	151	334	136 (90)	240 (72)
計	売上高	27,375	58,473	29,361 (107)	60,700 (104)
	営業損益	963	2,962	1,535 (159)	3,630 (123)
消去又は全社	売上高	△3,979	△8,436	△3,977	△8,700
	営業損益	△158	△338	△176	△330
連結合計	売上高	23,395 (109)	50,036 (112)	25,384 (109)	52,000 (104)
	営業損益	805 (58)	2,623 (104)	1,358 (169)	3,300 (126)

(3) 部門別海外売上高

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2022年度		2023年度
	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)
インフラ	874	1,940	1,061 (121)
インダストリー・モビリティ	4,901	10,119	5,100 (104)
ライフ	5,526	11,479	6,523 (118)
ビジネス・プラットフォーム	2	4	0 (—)
セミコンダクター・デバイス	831	1,641	916 (110)
その他	93	181	71 (76)
連結合計	12,228 (116)	25,366 (118)	13,672 (112)
海外売上高比率	52.3%	50.7%	53.9%

(4) 部門別受注高
<連結>

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2022年度		2023年度
	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)
インフラ	4,598	11,753	7,464 (162)
インダストリー・モビリティ	8,843	16,875	7,495 (85)
ライフ(空調・家電を除く)	2,881	5,643	3,330 (116)
ビジネス・プラットフォーム	638	1,451	681 (107)
セミコンダクター・デバイス	1,480	2,751	1,678 (113)

(注)「ライフ」セグメントのうち空調・家電事業、及び「その他」については、受注生産形態をとらない製品が多く、受注規模を金額で示していません。

(5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額

		2022年度		2023年度	
		第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	第3、4四半期 計画
期中平均 レート	米ドル	135円	136円	143円	140円
	ユーロ	139円	142円	155円	150円
	人民元	19.9円	19.7円	19.9円	20.0円
為替変動の 売上高への 影響額	連結	売上増 約1,400億円	売上増 約2,700億円	売上増 約660億円	/
	内米ドル	約610億円増	約1,190億円増	約190億円増	
	内ユーロ	約130億円増	約360億円増	約300億円増	
	内人民元	約300億円増	約480億円増	軽微	

(6) 設備投資

()内は前年度比 単位:億円、%

	2022年度	2023年度
	通期	通期計画
インフラ	360	660 (183)
インダストリー・モビリティ	645	1,000 (155)
ライフ	995	880 (88)
ビジネス・プラットフォーム	60	50 (83)
セミコンダクター・デバイス	1,426	370 (26)
その他	55	80 (145)
共通	112	110 (98)
連結合計	3,653 (201)	3,150 (86)

(注) 上記には、不動産の賃借等を含んでいません。上記は、意思決定ベースです。

(7) 有形固定資産減価償却費等

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2022年度		2023年度	
	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期計画
連結	684 (106)	1,691 (116)	622 (91)	1,650 (98)

(注) 上記には、不動産の賃借等を含んでいません。

(8) 研究開発費

()内は前年度比 単位:億円、%

	2022年度	2023年度
	通期	通期計画
インフラ	329	/
インダストリー・モビリティ	705	
ライフ	591	
ビジネス・プラットフォーム	15	
セミコンダクター・デバイス	108	
その他・共通	374	
連結合計	2,123 (109)	2,350 (111)
売上高比	4.2	4.5

(注) 製造原価に計上している開発費を含めています。

<ご参考>

(1) 2023年度四半期別業績
<連結>

()内は前年同期比 単位:億円、%

	2022年度					2023年度				
	第1四半期		第2四半期		第2四半期 (累計)	第1四半期		第2四半期		第2四半期 (累計)
売上高	10,677	(100)	12,718	(119)	23,395 (109)	12,203	(114)	13,181	(104)	25,384 (109)
営業利益	339	(41)	465	(85)	805 (58)	610	(180)	748	(161)	1,358 (169)
税引前四半期純利益	468	(52)	562	(95)	1,031 (69)	768	(164)	829	(147)	1,597 (155)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	334	(54)	413	(96)	748 (71)	578	(173)	623	(151)	1,202 (161)

(2) 2023年度四半期別部門別売上高・営業損益

()内は前年同期比 単位:億円、%

		2022年度			2023年度			
		第1四半期	第2四半期	第2四半期 (累計)	第1四半期	第2四半期	第2四半期 (累計)	
インフラ	売上高	1,742	2,277	4,020	1,885 (108)	2,377 (104)	4,262 (106)	
	営業損益	△32	△121	△153	△49 (—)	△39 (—)	△89 (—)	
	社会システム	売上高	688	839	1,527	782 (114)	932 (111)	1,714 (112)
		営業損益	△25	△54	△79	△21 (—)	△38 (—)	△60 (—)
	電力システム	売上高	683	775	1,458	693 (101)	838 (108)	1,532 (105)
		営業損益	21	21	42	9 (44)	6 (33)	16 (39)
防衛・宇宙 システム	売上高	370	663	1,034	409 (111)	605 (91)	1,015 (98)	
	営業損益	△29	△87	△116	△37 (—)	△7 (—)	△45 (—)	
インダストリー・ モビリティ	売上高	3,644	4,304	7,949	4,105 (113)	4,332 (101)	8,437 (106)	
	営業損益	227	212	439	216 (95)	282 (133)	498 (114)	
	FAシステム	売上高	1,901	2,157	4,059	1,974 (104)	1,988 (92)	3,963 (98)
		営業損益	307	315	623	287 (93)	236 (75)	523 (84)
	自動車機器	売上高	1,742	2,147	3,889	2,130 (122)	2,344 (109)	4,474 (115)
		営業損益	△80	△103	△183	△70 (—)	45 (—)	△24 (—)
ライフ	売上高	4,383	5,017	9,401	5,204 (119)	5,266 (105)	10,471 (111)	
	営業損益	137	203	340	439 (320)	346 (170)	785 (231)	
	ビルシステム	売上高	1,316	1,458	2,774	1,407 (107)	1,556 (107)	2,964 (107)
		営業損益	54	39	93	70 (128)	76 (196)	146 (156)
	空調・家電	売上高	3,067	3,559	6,627	3,797 (124)	3,710 (104)	7,507 (113)
		営業損益	82	164	246	369 (447)	270 (164)	639 (259)
ビジネス・ プラットフォーム	売上高	269	354	623	285 (106)	372 (105)	658 (105)	
	営業損益	4	33	38	11 (243)	27 (83)	39 (102)	
セミコンダクター・ デバイス	売上高	638	745	1,383	682 (107)	762 (102)	1,444 (104)	
	営業損益	64	84	148	66 (104)	97 (116)	164 (111)	
その他	売上高	1,827	2,169	3,996	1,986 (109)	2,100 (97)	4,086 (102)	
	営業損益	45	105	151	42 (93)	93 (89)	136 (90)	
計	売上高	12,505	14,870	27,375	14,150 (113)	15,211 (102)	29,361 (107)	
	営業損益	446	517	963	727 (163)	807 (156)	1,535 (159)	
消去又は全社	売上高	△1,827	△2,151	△3,979	△1,947	△2,029	△3,977	
	営業損益	△106	△52	△158	△117	△59	△176	
連結合計	売上高	10,677 (100)	12,718 (119)	23,395 (109)	12,203 (114)	13,181 (104)	25,384 (109)	
	営業損益	339 (41)	465 (85)	805 (58)	610 (180)	748 (161)	1,358 (169)	